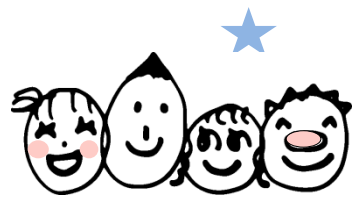




MIT スザンヌ・フリン教授を迎えての
講演会 & 親子で参加できるワークショップ♪

Multilingual Natural Immersion ★

どんなことばにも 開かれた心を育てる



主催：一般財団法人 言語交流研究所
ヒッポファミリークラブ
後援：文部科学省



言語交流研究所 ヒッポファミリークラブは
厚生労働省「イクメンプロジェクト」
を応援しています。

◆特別講演会◆

社会人・学生におすすめ！

Raising Multilingual Children

～多言語で子育て～

講師 Dr. Suzanne Flynn (MIT 言語学教授)

★英語での講演をメインに、日本語 & 多言語で会を進行します。
(講演内容の日本語資料有り)

8/20 (水) 午後 7:00-9:00 国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟 大ホール 参加費：1 席 1000 円 定員：700 名



♪親子で参加できるワークショップ♪

0 歳から参加 OK！

多言語で子育て！

★Dr. Suzanne Flynn を迎え入れるワークショップです。

8/18 (月) 午前 10:30-13:00

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 102
参加費：500 円 定員：200 名



お申し込み方法

1. 電話でのお申し込み：0120-557-761 (フリーダイヤル：平日 9 時～17 時半)
2. インターネットでのお申し込み：検索ワードは、**ヒッポ** <http://www.lexhippo.gr.jp>

★学生・社会人・ご家族でも参加いただけます。

★参加費は、当日会場にてお支払いください。

8/20 講演会：1 席 1000 円 8/18 ワークショップ：大人 500 円

※ヒッポファミリークラブ会員の方は、会員ホームページからお申込ください。

※定員になり次第、締め切りとさせていただきますのでご了承ください。

Dr. Suzanne Flynn

マサチューセッツ工科大学 言語学教授

Dr. Suzanne Flynn has been a Professor of Linguistics and Language Acquisition at MIT since 1981, and she is a member of the LEX America Board of Directors. She received her MS from the University of Puerto Rico and her MA and Ph.D. from Cornell University. Her research focuses on the acquisition of various aspects of syntax by both children and adults in bilingual, second and third language acquisition contexts. This research is linked to current cognitive and linguistic theories. More recently, her work has focused on the neural representation of the multilingual brain. She has also begun focusing on the nature of language in individuals with early onset of Alzheimer's disease.



スザンヌ・フリン教授は、幼少の頃から母語以外のことばを話すことに対して興味を持ち、1983年、コーネル大学にて学位を取得。現在、米国マサチューセッツ工科大学にて、言語学および多言語獲得研究の教授として活躍中です。

ノーム・チョムスキー博士（1928～）の学説として有名な生成文法（generative grammar）理論も含め、30年以上にわたり人間の言語獲得の秘密や環境を研究。その結果、「多言語を話すことは人間にとって自然である」「人間の言語獲得能力には限度が無い」「自然な多言語環境/体験は人間の知性を伸ばす」「多言語人間は認知症になり難い」などの学説を提唱しています。

8/20 講演の内容

★Dr. Suzanne Flynn による「ことばについて」の英語講演（日本語資料つき）

1. ことばを話すことは、人間特有の能力です。
 2. 基本的には、人間のことばは一つしかありません。
 3. こどもはことばを「教わる」のではありません。
 4. 多言語使用は、人間の知能（知性）の自然な状態です。
 5. 一人が習得できる言語の数に限りはありません。
- ほか、12の基本についてお話しします。



* * * * *

8/18 ワークショップでは

★お子さんと一緒に参加できます。大人おひとりのご参加も歓迎♪

- ・多言語で遊ぼう！
- ・子育て中のお母さんの体験談
- ・Dr. Suzanne Flynn のお話し（英語）
- ・グループ懇談

会場「国立オリンピック記念青少年総合センター」



8/18: センター棟102
8/20: カルチャー棟大ホール

<アクセス>

- 東京都渋谷区 代々木神園町3-1
- 小田急線参宮橋駅より 徒歩7分
- 代々木公園駅4番出口 徒歩約10分
- 京王バス 新宿駅西口16番より 代々木5丁目下車 渋谷駅西口14番より 代々木5丁目下車

言語交流研究所 ヒッポファミリークラブとは

国や人種の違いを超えて、どんなことばを話す人ともコミュニケーションできるようになれば…。そんな思いから1981年、ヒッポファミリークラブは誕生しました。

本来、人間誰もが「どんなことばでも」「いくつでも」話せるようになる自然のチカラを持っています。ヒッポでは、インドやルクセンブルクなど「多言語の環境」の中で育った赤ちゃんがいつのまにか母語としていくつものことばを獲得するのと同じプロセスで、家族や仲間たちと一緒に多言語を身につけていきます。

また、地域の国際化への一助として、講演会や、幼稚園・小中学期的な子育て講座なども実施しています。「ことばと人間」をテーマに様々な角度からの研究活動として、「赤ちゃんことばの不思議」、「古事記・日本書紀・万葉集」を読み解く、「ことばと音声」などのフィールドワークもすすめています。これまでの研究活動の成果として『人麻呂の暗号』（新潮社）や『フーリエの冒険』（ヒッポファミリークラブ）なども出版されています。